

ロシア語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35H1012	基礎ロシア語AI	2	1.0	1	春ABC	水2		臼山 利信	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として人文・応理・工シス対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35H2012	基礎ロシア語AI	2	1.0	1	春ABC	水1		加藤 百合	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として比文・日日・社工・体育1対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35H3012	基礎ロシア語AI	2	1.0	1	春ABC	木2		加藤 百合	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として生物・地球・数学・物理・化学・創成対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35H5012	基礎ロシア語AI	2	1.0	1	春ABC	金1		梶山 祐治	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として教育・心理・障害・知識・体育2対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35H6012	基礎ロシア語AI	2	1.0	1	春ABC	火3		臼山 利信	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	主として社会・国際・資源・情報対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35J1012	基礎ロシア語BI	2	1.0	1	春ABC	月3		ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として人文・応理・工シス対象。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。英語での説明も行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35J2012	基礎ロシア語BI	2	1.0	1	春ABC	月4		ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として比文・日日・社工・体育1対象。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。英語での説明も行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
35J3012	基礎ロシア語BI	2	1.0	1	春ABC	月5		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として生物・地球・数学・物理・化学・創成対象。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。英語での説明も行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35J5012	基礎ロシア語BI	2	1.0	1	春ABC	火4		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として教育・心理・障害・知識・体育2対象。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。英語での説明も行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35J6012	基礎ロシア語BI	2	1.0	1	春ABC	金2		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	主として社会・国際・資源・情報対象。他学群・学類の学生も可。ロシア語で授業。英語での説明も行う。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35K1012	基礎ロシア語AII	2	1.0	1	秋ABC	水2		臼山 利信	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として人文・応理・エシス対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35K2012	基礎ロシア語AII	2	1.0	1	秋ABC	水1		加藤 百合	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として比文・日仏・社工・体育1対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35K3012	基礎ロシア語AII	2	1.0	1	秋ABC	木2		加藤 百合	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として生物・地球・数学・物理・化学・創成対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35K5012	基礎ロシア語AII	2	1.0	1	秋ABC	金1		梶山 祐治	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として教育・心理・障害・知識・体育2対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35K6012	基礎ロシア語AII	2	1.0	1	秋ABC	火3		臼山 利信	初修者を対象にしたこのロシア語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	主として社会・国際・資源・情報対象。他学群・学類の学生も可。主に日本語で授業。英語での対応も可能。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35L1012	基礎ロシア語BII	2	1.0	1	秋ABC	月3		ボイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	この授業では、すでにロシア語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として人文・応理・エシス対象。他学群・学類の学生も可。「基礎ロシア語BII」は選択・自由科目だが、「基礎ロシア語BII」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。ロシア語で授業。英語での説明も行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35L2012	基礎ロシア語BII	2	1.0	1	秋ABC	月4		ボイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	この授業では、すでにロシア語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として比文・日語・社工・体育1対象。他学群・学類の学生も可。「基礎ロシア語BII」は選択・自由科目だが、「基礎ロシア語BII」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。ロシア語で授業。英語での説明も行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35L3012	基礎ロシア語BII	2	1.0	1	秋ABC	月5		ボイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	この授業では、すでにロシア語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として生物・地球・数学・物理・化学・創成対象。他学群・学類の学生も可。「基礎ロシア語BII」は選択・自由科目だが、「基礎ロシア語BII」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。ロシア語で授業。英語での説明も行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
35L5012	基礎ロシア語BII	2	1.0	1	秋ABC	火4		ボイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	この授業では、すでにロシア語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として教育・心理・障害・知識・体育2対象。他学群・学類の学生も可。「基礎ロシア語BII」は選択・自由科目だが、「基礎ロシア語BII」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。ロシア語で授業。英語での説明も行う。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35L6012	基礎ロシア語BII	2	1.0	1	秋ABC	金2		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	この授業では、すでにロシア語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	主として社会・国際・資源・情報対象。他学群・学類の学生も可。「基礎ロシア語BII」は選択・自由科目だが、「基礎ロシア語BI」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。ロシア語で授業。英語での説明も行う。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

ロシア語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3551112	ロシア語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	火5		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	「基礎ロシア語A1/AII」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として人文・比文・日・日・情報・医学対象。「基礎ロシア語」A及びBの履修者に限る。主にロシア語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3551212	ロシア語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	火6		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	「基礎ロシア語A1/AII」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として国際・生物・地球・応理・エシス看護対象。「基礎ロシア語」A及びBの履修者に限る。主にロシア語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3551412	ロシア語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春ABC	金4		清沢 紫織	「基礎ロシア語A1/AII」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「基礎ロシア語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3554112	ロシア語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火5		ポイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	「基礎ロシア語A1/AII」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として人文・比文・日・日・情報・医学対象。「ロシア語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主にロシア語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3554212	ロシア語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火6		ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	「基礎ロシア語A1/A11」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象。「ロシア語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3554412	ロシア語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金4		清沢 紫織	「基礎ロシア語A1/A11」「基礎ロシア語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、ロシア語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として社会・資源・創成・知識・医療科・芸術対象。「ロシア語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。

ロシア語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3560012	応用ロシア語講読A	2	1.0	2 - 4	夏季休業中	集中		梶山 祐治	ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み、確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業。英語での対応も可能。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3561012	応用ロシア語作文A	2	1.0	2 - 4					実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。英語での対応も可能。2022年度開講せず。G科目
3562012	応用ロシア語会話A	2	1.0	2 - 4	春ABC	金3		ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し、履修者の状況を踏まえながら、実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。英語での対応も可能。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3565012	応用ロシア語講読B	2	1.0	2 - 4	秋C	集中		梶山 祐治	ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み、確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。英語での対応も可能。ロシア語で授業。G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。
3566012	応用ロシア語作文B	2	1.0	2 - 4					実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。英語での対応も可能。ロシア語で授業。2022年度開講せず。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3567012	応用ロシア語会話B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金3		ボイツォフ イヴァン アルセン チエヴィチ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し、履修者の状況を踏まえながら、実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。英語での対応も可能。 G科目。その他の実施形態 原則としてオンライン(オンデマンド)とする。但し、状況に応じて、同時双方向型のオンライン授業を併用する。